

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	全国モデル「道の駅」等へのアクセス整備												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)								重点配分対象の該当	○			
交付対象	愛媛県, 内子町												
計画の目標	全国モデル道の駅である「内子フレッシュパークからり」をはじめとする重点「道の駅」へのアクセス道路の整備を行うことにより、入れ込み客数の増加を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	203	A	203	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	全国モデル道の駅「内子フレッシュパークからり」の観光入れ込み客数をH32年度末で、82万人とする。 H27年 道の駅「内子フレッシュパークからり」の利用者に対する増加率 (利用者数増加率) = ( (目標設定年度における利用者数) - (H27利用者数) ) / (H27利用者数)	0%	5%	10%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H28	H29	H30	H31	R02					
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
道路事業	A01-001	道路	一般	愛媛県	直接	愛媛県	国道	交安	国道379号(14-A1-2)	道路附属物設置	内子町						1	-			
	A01-002	道路	一般	内子町	直接	内子町	市町村道	交安	(1) 田中水戸森線(14-A1-3)	道路附属物設置	内子町						2	-			
	A01-003	道路	一般	愛媛県	直接	愛媛県	国道	交安	国道379号(14-A1-1)	右折レーン等設備	内子町						200	-			
												小計						203			
												合計							203		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 公共事業評価委員会	事後評価の実施時期 令和4年度
	公表の方法 県ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国モデル道の駅「内子フレッシュパークからり」へのアクセス道路である(国)379号において、右折レーンを整備したことにより、道の駅への利用者と通過交通が分離され、その結果、交通の流れがスムーズとなり、交通渋滞の緩和に寄与された。</li> <li>・アクセス道路である(国)379号に全国モデル道の駅「内子フレッシュパークからり」への案内標識を設置することにより、道路利用者への周知が図られ、道の駅利用者の利便性向上に寄与された。</li> </ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<p>今後は、道の駅周辺を散策する歩行者等の安全性向上を図るため、周辺道路である(国)379号において、歩道整備を実施する。</p>	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	10%
	最終実績値	-18%
		新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置による外出自粛のため、道の駅の利用者数が減少したためであると考えられる。